## （若手様式1）R2年度提案書【提案内容】

## Ⅰ　基本情報

※提案書は、提案要領に基づき作成してください。

※提出時には、青字による注釈及び例示はすべて削除してから提出してください。

※Wordに記載のフォントサイズは10.5ポイントとしてください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **連携研究**  **テーマ名称**  （50字以内） | ○○○を目指した□□の解明と○○実証に向けた基盤研究  ※連携研究の達成目標と実施内容を示す名称としてください。  ※本記載を正とします。 | | | | | | | | |
| **研究開発資金** | 直接経費 | 6,000 | 千円 | 間接経費 | 1,800 | 千円 | 合計 | 7,800 | 千円 |
| **概要**  （300字以内） |  | | | | | | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **提案区分** | **□ ①新規** | **□ ②H31連携研究課題からの継続** | **□ ③H31調査課題（FS）からの継続** |

※　いずれかを選択してください。（□を　☑や　■にしてください）

**○提案者**※とりまとめ担当には●をつけてください。

**1．研究課題1**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究課題名称** | ※本記載を正とします。 | | |
| **課題代表者 ●** | 拠点名称 | |  |
| ﾌﾘｶﾞﾅ | |  |
| 氏名 | |  |
| 所属機関 | |  |
| 組織 | |  |
| 職名 | |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | |  |
| 所属拠点で担当する研究開発課題名称 | |  |
|  | 上記課題における役割 |  |
| 生年月日・年齢 | | 19XX年○月○日　○○歳  （2020年4月1日時点の年齢を記入してください。） |
| 学歴  (大学卒業以降) | | ※例示  20XX年 ◯◯大学◯◯学部卒業  20XX年 ◯◯大学大学院○○研究科修士課程○○専攻修了  20XX年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了  20XX 年 博士(○○学)(○○大学)取得 |
| 研究歴  (主な職歴と研究内容) | | ※例示  20XX 年～20XX 年 ◯◯大学◯◯学部 助手  ○○教授研究室で◯◯◯◯◯について研究  20XX 年～現在 ◯◯研究所 研究員  ○○博士研究室で◯◯◯に関する研究に従事 |

**2．研究課題2**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究課題名称** |  | | |
| **課題代表者** | 拠点名称 | | ※拠点外研究機関の場合は、「現在、参画なし」と記載してください。 |
| ﾌﾘｶﾞﾅ | |  |
| 氏名 | |  |
| 所属機関 | |  |
| 組織 | |  |
| 職名 | |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | |  |
| 所属拠点で担当する研究開発課題名称 | |  |
|  | 上記課題における役割 |  |
| 生年月日・年齢 | | 19XX年○月○日　○○歳  （2020年4月1日時点の年齢を記入してください。） |
| 学歴  (大学卒業以降) | | ※例示  20XX年 ◯◯大学◯◯学部卒業  20XX年 ◯◯大学大学院○○研究科修士課程○○専攻修了  20XX年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了  20XX 年 博士(○○学)(○○大学)取得 |
| 研究歴  (主な職歴と研究内容) | | ※例示  20XX 年～20XX 年 ◯◯大学◯◯学部 助手  ○○教授研究室で◯◯◯◯◯について研究  20XX 年～現在 ◯◯研究所 研究員  ○○博士研究室で◯◯◯に関する研究に従事 |

**3．研究課題3**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究課題名称** |  | | |
| **課題代表者** | 拠点名称 | | ※拠点外研究機関の場合は、「現在、参画なし」と記載してください。 |
| ﾌﾘｶﾞﾅ | |  |
| 氏名 | |  |
| 所属機関 | |  |
| 組織 | |  |
| 職名 | |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | |  |
| 所属拠点で担当する研究開発課題名称 | |  |
|  | 上記課題における役割 |  |
| 生年月日・年齢 | | 19XX年○月○日　○○歳  （2020年4月1日時点の年齢を記入してください。） |
| 学歴  (大学卒業以降) | | ※例示  20XX年 ◯◯大学◯◯学部卒業  20XX年 ◯◯大学大学院○○研究科修士課程○○専攻修了  20XX年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了  20XX 年 博士(○○学)(○○大学)取得 |
| 研究歴  (主な職歴と研究内容) | | ※例示  20XX 年～20XX 年 ◯◯大学◯◯学部 助手  ○○教授研究室で◯◯◯◯◯について研究  20XX 年～現在 ◯◯研究所 研究員  ○○博士研究室で◯◯◯に関する研究に従事 |

※　必要に応じて表を増減してください。

※　2拠点以上の拠点間連携として提案する場合には、各拠点から少なくとも1名を課題代表者とした、課題代表者の連名による申請とします。

※　国内の拠点外研究機関と提案する場合に、当該研究機関から少なくとも1名は課題代表者として申請してください。

（拠点外研究機関の範囲）

当該拠点に参画する大学・研究機関であれば、拠点活動に参加していない学部・研究室等であっても拠点外研究機関とは位置付けません。

拠点に参画する大学・研究機関・企業（拠点活動に参加していない学部・研究室等を含む）に所属する研究者等との連携については対象外です。

※　同一の連携研究で、同一研究者が複数の課題代表者になることは出来ません。

※　採択後は、課題代表者は原則として変更出来ません。

## **Ⅱ　連携研究構想**　※図表を含めて2ページ以内で作成してください。

**1．連携研究テーマ名称**

|  |
| --- |
|  |

**2．連携する拠点**

|  |  |
| --- | --- |
| **拠点名** |  |
| **拠点名** |  |
| **拠点名** |  |

※必要に応じて増減してください。

**3．連携研究の目標について**

※　連携研究が目指す目標を記載して下さい。また、その目標が、どのような社会的課題の解決を目指しており、単独の拠点活動では得ることが困難な、どのような新たな価値（経済・社会へのインパクト）の創出を目指しているかについても記載してください。

※　本テーマが、テーマに参加する各拠点の「拠点が目指す将来の姿」の実現にどのように寄与するのか記載してください。

**4．連携研究の斬新性及び挑戦性**

※　連携する拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、若手研究チーム独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**5．情報共有の仕組み**

※　研究チーム内での情報共有、関連拠点への進捗共有の方法について記載してください。

**6．目標を達成するために取り組む課題　※複数ある場合は複数記載してください。**

研究課題1：課題名称

研究課題2：課題名称

研究課題3：課題名称

**7．全体資金計画**　（千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | 直接経費 | 間接経費 | （間接経費率） | 合計 |
| A大学 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| B大学 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| C研究所 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| 合計 | 6,000 | 1,800 |  | 7,800 |

※　間接経費率は、所属する大学等におけるCOIプログラムの契約と同じにします。

※　必要に応じて行を増減してください。

※　大学等個別の経費の内訳については、連携研究テーマ選定後の年度計画書及び委託研究開発契約に反映する際に確認します。

※　ⅡとⅢは必ず改ページしてください。

## **Ⅲ　研究課題の内容**

## ※研究課題毎に図表を含めて2ページ程度で作成ください。

**1．研究課題1**

**（1）基本情報**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **課題名称** | ●●● | | | |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（A大学　○○研究科　助教） | | | |
| **実施期間** | 2020年4月～2021年3月（1年度） | | | |
| **資金計画**  **（直接経費）** | **費目別研究費** | | | **主な使途　（品名、単価、数量）** |
| **物品費（設備備品費）** | 1,000 | 千円 | ～測定装置（100万円） |
| **物品費（消耗品費）** | 300 | 千円 |  |
| **旅費** | 500 | 千円 |  |
| **人件費・謝金** | 100 | 千円 |  |
| **その他** | 100 | 千円 |  |
| **合計** | 2,000 | 千円 |  |
| **共同研究機関** | （株）AA　※企業等他の機関の参画がある場合には記載ください。 | | | |

**（2）連携研究全体の目標を達成するための本支援期間内の達成目標（成果）と実施計画**

（目標）

※　連携研究が目指す最終的な目標の達成に資する本支援期間内で達成する（最終）目標を簡潔に記載してください。

（実施計画）

※　単に「○○の計測を行う」「○○のイベントを行う」等にとどまらず、これらの実施項目が、どのように上記の達成目標の実現につながるのか分かるように記載してください。

**（3）本課題の新規性・優位性・挑戦性**

※　本課題の達成目標・研究計画について、国内外の研究開発動向（先行研究の事例を含む）や競合技術・従来技術と比較しつつ、新規性・優位性・挑戦性について分かりやすく説明してください。

**（4）実施体制（参加者リスト）**

※　研究開発に参加する研究者等について記載してください（課題代表者は第一行に記載してください）。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **本研究開発での役割分担** | **エフォート※** |
| 氏氏　名名 | A大学　○○研究科　助教 |  | 課題代表者 | ○％ |
|  |  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

**2．研究課題2　※研究課題毎に図表を含めて2ページ程度で作成ください。**

**（1）基本情報**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **課題名称** | ●●● | | | |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（B大学　○○研究科　准教授） | | | |
| **実施期間** | 2020年4月～2021年3月（1年度） | | | |
| **資金計画**  **（直接経費）** | **費目別研究費** | | | **主な使途　（品名、単価、数量）** |
| **物品費（設備備品費）** | 1,000 | 千円 | ～測定装置（100万円） |
| **物品費（消耗品費）** | 300 | 千円 |  |
| **旅費** | 500 | 千円 |  |
| **人件費・謝金** | 100 | 千円 |  |
| **その他** | 100 | 千円 |  |
| **合計** | 2,000 | 千円 |  |
| **共同研究機関** | ※企業等他の機関の参画がある場合には記載ください。 | | | |

**（2）連携研究全体の目標を達成するための本支援期間内の達成目標（成果）と実施計画**

（目標）

※　連携研究が目指す最終的な目標の達成に資する本支援期間内で達成する（最終）目標を簡潔に記載してください。

（実施計画）

※　単に「○○の計測を行う」「○○のイベントを行う」等にとどまらず、これらの実施項目が、どのように上記の達成目標の実現につながるのか分かるように記載してください。

**（3）本課題の新規性・優位性・挑戦性**

※　本課題の達成目標・研究計画について、国内外の研究開発動向（先行研究の事例を含む）や競合技術・従来技術と比較しつつ、新規性・優位性・挑戦性について分かりやすく説明してください。

**（4）実施体制（参加者リスト）**

※　研究開発に参加する研究者等について記載してください（課題代表者は第一行に記載してください）。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **本研究開発での役割分担** | **エフォート※** |
| 氏氏　名名 | B大学　○○研究科　准教授 |  | 課題代表者 | ○％ |
|  |  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

**3．研究課題3　※研究課題毎に図表を含めて2ページ程度で作成ください。**

**（1）基本情報**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **課題名称** | ●●● | | | |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（C研究所　○○センター　博士研究員） | | | |
| **実施期間** | 2020年4月～2021年3月（1年度） | | | |
| **資金計画**  **（直接経費）** | **費目別研究費** | | | **主な使途　（品名、単価、数量）** |
| **物品費（設備備品費）** | 1,000 | 千円 | ～測定装置（100万円） |
| **物品費（消耗品費）** | 300 | 千円 |  |
| **旅費** | 500 | 千円 |  |
| **人件費・謝金** | 100 | 千円 |  |
| **その他** | 100 | 千円 |  |
| **合計** | 2,000 | 千円 |  |
| **共同研究機関** | ※企業等他の機関の参画がある場合には記載ください。 | | | |

**（2）連携研究全体の目標を達成するための本支援期間内の達成目標（成果）と実施計画**

（目標）

※　連携研究が目指す最終的な目標の達成に資する本支援期間内で達成する（最終）目標を簡潔に記載してください。

（実施計画）

※　単に「○○の計測を行う」「○○のイベントを行う」等にとどまらず、これらの実施項目が、どのように上記の達成目標の実現につながるのか分かるように記載してください。

**（3）本課題の新規性・優位性・挑戦性**

※　本課題の達成目標・研究計画について、国内外の研究開発動向（先行研究の事例を含む）や競合技術・従来技術と比較しつつ、新規性・優位性・挑戦性について分かりやすく説明してください。

**（4）実施体制（参加者リスト）**

※　研究開発に参加する研究者等について記載してください（課題代表者は第一行に記載してください）。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **本研究開発での役割分担** | **エフォート※** |
| 氏氏　名名 | C研究所　○○センター　博士研究員 |  | 課題代表者 | ○％ |
|  |  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

## **Ⅳ　支援終了後の展開について**

※　図表を含めて2ページ以内で作成ください。

※　1年度間の若手ファンド支援終了後の「連携研究」の展開について、各拠点の本計画による活動として展開する見込み、他の資金（競争的資金又は企業からの共同研究資金等）の活用、企業への技術移転、起業などの構想を記載してください。

**（継続提案必須）**

※　継続提案については、上記の展開について、具体的に展望して記載してください。

※　各拠点の本計画に組み込まれる見込みがある場合には、当該拠点のPLから、連携研究への期待についての記載をしてください。

※　他の競争的資金等への応募等を予定する場合には、事業・制度名、公募予定時期を記載してください。

## Ⅴ　継続支援の効果について（該当する場合）

※　図表を含めて2ページ以内で作成ください。

※　平成31年度連携研究課題又は調査課題（FS）における成果の状況（達成度と達成見込み）を記載してください。

※　更に1年度、支援が継続されることによって初めて実現される成果・効果（課題解決に資する効果、連携研究の最終的な目標達成に資する効果、当該拠点の本計画への採用見込みの向上や他の資金の獲得見込みの向上につながるかなど）を記載してください。

## Ⅵ　若手ファンドにおける他の提案及び実施の状況（該当する場合）

※　本若手ファンド（通常型）提案に加えて、異なる研究チームで他の連携研究テーマにおいて課題代表者として提案又はR2【若手デジタル連携研究】において課題代表者して提案している場合には、当該課題代表者氏名・所属、当該テーマ名称、当該研究課題名称、本提案内容とは異なる点、各々でのエフォートを記載してください。

※　今回の研究チームと異なる研究チームで、平成31年度若手ファンドを実施している場合には、当該テーマ名称、研究課題名称、本提案内容とは異なる点を記載してください。

※　テーマ・課題参加者（課題代表者であるか否かによらない）が、実質的に同一の内容で複数のテーマ・課題に参画すると判断された場合、選考対象とならないことがあります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **課題代表者** | 氏氏名名（○○大学） | |
| **連携研究テーマ**  **名称** | **本提案** | **異なる研究チームでの**  **R2若手ファンド（通常型）提案、**  **R2【若手デジタル連携研究】提案 または**  **H31連携研究テーマ** |
|  |  |
| **研究課題名称** |  |  |
| **内容の異なる点 及び相補関係（あれば）** |  |  |
| **エフォート（%）** |  |  |